

## 当院における完全切断指再接着症例の検討

情報公開文書 ver. 1.0

### 1. 研究の対象

2017年1月1日から2021年12月31日までの5年間に岩手医科大学附属病院形成外科で完全切断指に対し再接着手術を受けられた方

### 2. 研究期間

研究実施許可日から2024年12月31日まで

### 3. 研究目的・方法

切断指再接着は顕微鏡手術の進歩とともに世界的に普及し第一関節より末梢側の再接着も可能となりました。生着率に関しては受傷機転や吻合血管数、静脈移植の有無、喫煙歴などの関連が指摘されています。

当院で過去5年における完全切断指に対し再接着した症例を検討し、術後成績に影響する因子を検討します。

この研究は診療データを観察・解析する研究であり、観察を行うことで新たな有害事象、合併症、後遺症を生じるリスクはありません。また本研究に参加することにより特別な利益を得られることもありませんが本試験へ参加する事により、現在の治療法の評価や今後の治療の改善などに貢献することがあります。

本研究によって得られた研究成果は、研究者がまとめ日本形成外科学会の論文に公表する予定です。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、喫煙の有無、糖尿病の既往、受傷機転、切断レベル、受傷から手術までの時間、静脈移植の有無、術後瀉血施行の有無、術後結果

### 5. 個人情報の保護・研究結果の取扱いについて

研究に使用する情報は、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除し、研究用の番号を付けて研究事務局が適切に管理します。また、患者さんの識別コードと個人情報を連結するための情報（表）を作成し、個人情報管理者が施錠可能な医局内の保管庫内にて保管管理します。研究に使用する情報は、施錠可能な医局内の保管庫で、研究終了日から5年または、結果公表日から3年のいずれか遅い日まで研究責任者が管理します。保管期間終了後、紙資料は、復元不可能な状態で破棄し、電子媒体のデータは、読み取り出来ないように完全に削除します。

研究結果は学術雑誌等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

また、本研究で得られたデータは、倫理委員会の審査・承認を経て研究機関の長の許可を得た場合に限り、個人識別情報とはリンクしない形でデータを二次利用することがあります。

## 6. 研究費および利益相反

研究費は研究責任者の特別研究費、形成外科学講座の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係はありません。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL：019-613-7111（内線 6571）

岩手医科大学 形成外科 助教（任期付き） 研究事務局：三橋伸行

研究責任者：

岩手医科大学 形成外科学講座 三橋伸行

-----以上